

第 11 回学生生活調査結果に基づく支援・改善事項の対応状況

教育学部・教育学研究科

調査項目	支援・改善事項	対応状況(実施結果)
キャンパス 全般	・駐車場・駐輪場の改善。	・駐車場を整備し、身障者用駐車場を設置した。
入学・修学	◎修学支援の強化。	・22年度より履修カルテ制度を設け、1年間の成績の振り返りや、クラス担任等との面談を実施することになった。
	◎大学院研究指導の改善。	・学位審査基準案を検討・作成した。
	・語学教育の改善。	・学部1年生に対し TOEIC の試験を実施し、TOEIC の学部卒業時における目標値を設定した。
学生相談 体制	◎相談体制の充実および周知。	・履修カルテ制度により、定期的にクラス担任等との面談を行うことになった。 ・保健医療推進センターのカounseling制度について、掲示にて周知し、休・退学を考える学生にパンフレットを配付し紹介している。 ・教育学部の学生支援体制について検討している。
大学生活	・利便性の向上。	・23年4月にホームページをリニューアルし判り易くした。教育学部HPの英語・中国語・韓国語の外国語ページをリニューアルした。
	・国際性の向上。	・広報の充実化を図るため、教育学部HPの英語・中国語・韓国語の外国語ページをリニューアルした。
進路・就職	◎就職指導と情報提供の充実。	・教員希望者に対し、教採特講、教科基礎講座、合宿研修、2次対策講座等を実施している。また、民間希望者に対しても、キャリアアドバイザーを配置し、就職相談を行っている。
	・就職支援の充実。	・教員採用試験の事情に明るい退職校長等を採用し、採用試験のバックアップ体制を強化した。 ・既卒者に就職情報を提供するため、既卒者用メーリングリストの運用を開始した。 ・24年1月より、新たにヤングハローワークから就職アドバイザーを派遣していただき、就職相談時間を増やした。

◎は、重点支援項目とする。